

# 目 次

はじめに	1
「ブシネスクモデルによる波浪変形計算に関する勉強会」発足の経緯と成果	2
「ブシネスクモデルによる波浪変形計算に関する勉強会」開催趣旨	3
ブシネスクモデル（公開版 NOWT - PARI）のリリース履歴	4
1. セッション1 ー最近の研究成果ー	
1.1 リーフ上護岸の設計波算定への適用 (独)港湾空港技術研究所 海洋・水工部 波浪研究チーム 春尾 和人	5
1.2 リーフ上を遡上する津波の変形計算への適用 (独)港湾空港技術研究所 海洋・水工部 波浪研究チーム 平山 克也	15
2. セッション2 ー周辺研究の状況と活用ー	
2.1 津波のソリトン分裂に関する研究 日本港湾コンサルタント 国栖 広志	24
2.2 人工サーフィンリーフに関する近年の動向 (独)港湾空港技術研究所 海洋・水工部 海象情報研究チーム 鈴木 高二朗	28
3. セッション3 ー公開版 NOWT-PARI の概要および適用例ー	
3.1 隅角部における波高増大の検討 パシフィックコンサルタンツ 辻尾 大樹	32
3.2 ブシネスクモデルを用いた係留船舶の動揺計算 三洋コンサルタント 西井 康浩	37
3.3 ナウファスが捉えた 2008 年 2 月 24 日の寄り回り波 (独)港湾空港技術研究所 統括研究官 永井 紀彦	45
3.4 NOWT-PARI Ver.4.6c6a の機能およびマニュアル説明 (独)港湾空港技術研究所 海洋・水工部 波浪研究チーム 宮里 一郎	50
質疑・応答	56